

JA共済

平成25年度「事業概要」のご報告(平成26年6月)

安心めっせーじ

JA共済の平成25年度「事業概要」がまとまりましたので、ご報告いたします。



ひと・いえ・くるまの総合保障

**皆さまの暮らしに
確かな安心をお届けします。**

JA共済は、皆さまの暮らしに安心をお届けするために、大規模な自然災害に対しても十分に備えてまいりました。これからも、確かな保障力で皆さまの信頼と期待にお応えできるよう、健全な経営に努めてまいります。

 **JA共済**

平成25年度(平成26年3月末)のJA共済『事業概要』などについて、ご報告いたします。

ひと・いえ・くるま、大きく広がった 保障の輪

ひと 万一の保障はもちろん、医療保障も充実しています。

生命総合共済(保有)
 加入件数 **2,079** 万件
 保障金額 **145兆3,167** 億円

いえ 地震を含む自然災害や火災などの幅広い保障でマイホームを守ります。

建物更生共済(保有)
 加入件数 **1,058** 万件
 保障金額 **144兆739** 億円

くるま 確かな保障と充実したサービスで交通事故に備えます。

自動車共済(保有)
 加入件数 **841** 万件
自賠償共済(保有)
 加入台数 **701** 万台

お役に立った共済金 合計 3兆6,247 億円 (その他共済計 691億円含む) 万一のときや満期のときなどに共済金をお支払いし、皆さまにお役立ていただいています。

万一のお支払い **5,438** 億円 満期等のお支払い **1兆7,866** 億円

万一のお支払い **1,368** 億円 満期等のお支払い **8,319** 億円

自動車共済のお支払い **2,143** 億円 自賠償共済のお支払い **418** 億円

※生命総合共済には、平成5年度以前に契約された終身・養老生命・こども・年金共済を含みます。

自然災害にも 確かな保障

建物更生共済は、大規模自然災害においても、確かな保障をお届けしています。

平成25年度の主なお支払い

- 平成25年11月～平成26年3月 平成25年度雪害(山梨・神奈川・埼玉ほか) 30,686件 / **132** 億円
- 平成25年9月 台風18号(京都・愛知・静岡ほか) 15,157件 / **94** 億円
- 平成25年4月 淡路島付近を震源とする地震(兵庫ほか) 9,737件 / **61** 億円



過去の主なお支払い

※平成7年以降の主なお支払い状況を掲載しています。

- 平成23年3月 東日本大震災(宮城・福島・岩手ほか) 676,008件 / **9,304** 億円
- 平成16年10月 新潟県中越地震(新潟・群馬・福島ほか) 87,656件 / **773** 億円
- 平成7年1月 阪神・淡路大震災(兵庫・大阪・京都ほか) 101,535件 / **1,188** 億円
- 平成16年10月 台風23号(兵庫・岡山・京都ほか) 78,516件 / **404** 億円
- 平成16年9月 台風18号(山口・熊本・福岡ほか) 284,560件 / **1,083** 億円
- 平成11年9月 台風18号(熊本・山口・鹿児島ほか) 180,030件 / **638** 億円

万全な経営状況

健全な資産運用を行っています。

総資産は、前年度より1兆6,646億円増加しました。総資産のうち、50兆円以上の運用資産について、安定的な収益を確保できる国債などの公社債を中心に、安全・確実な運用を行っています。



大規模自然災害などに対し 万全な備えを行っています。

異常危険準備金(建物更生共済)

1兆8,648 億円

今後、大規模自然災害などが発生した場合でも、十分な備えができています。

海外再保険

格付けの高い、海外の保険会社と再保険契約を締結することにより、リスク分散を行っています。

支払余力は十分な水準となっています。

支払余力(ソルベンシー・マージン)比率とは、通常の予測を超えて発生する諸リスク(大規模自然災害など)に対応するため、どのくらいの支払余力を備えているかを判断するための経営指標のひとつです。

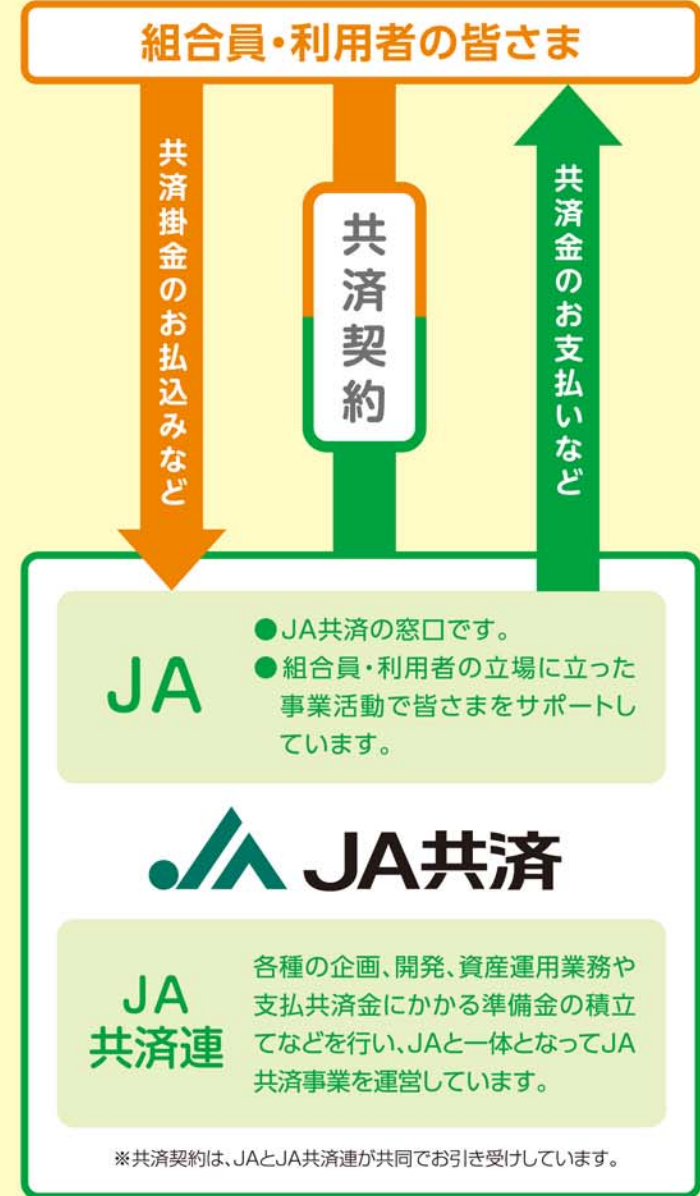
支払余力(ソルベンシー・マージン)比率

821.2%

※JA共済では、生命共済事業と損害共済事業の両方を実施しているため、生命保険会社または損害保険会社のソルベンシー・マージン比率と単純に比較はできません。なお、この比率が200%を下回った場合には、監督官庁による業務改善命令などの対象となります。

JA共済の役割

JA共済は、JAとJA共済連がそれぞれ機能を分担し、組合員・利用者の皆さまに密着した生活総合保障活動を行っています。



あなたを見守る 専門スタッフも窓口も充実! JA共済のバックアップ体制

暮らしの保障のことなら何でも相談できる「ライフアドバイザー」などの専門スタッフが誠意をもってお応えしています!

ライフアドバイザー	全国 22,037 人 ^(※1)
自動車事故損害調査スタッフ	全国 約 5,800 人 ^(※2)
自動車事故 相談窓口	全国 約 1,000 か所 ^(※2)

(※1)平成26年3月末時点集計 (※2)平成25年4月1日時点集計

東日本大震災の共済金のお支払い状況

東日本大震災により被災された皆さまに、心からお見舞いを申し上げます。

「助け合う」という事業理念のもと、被災されたご契約者さまに1日も早く安心をお届けできるよう、迅速な損害調査・支払査定を行い、9,700億円を超える共済金をお届けしました。

JA共済は、被災された皆さまの1日も早い復旧・復興に向け、総力を挙げて取り組んでいます。

生命総合共済		建物更生共済		団体建物火災共済	
支払件数	支払金額	支払件数	支払金額	支払件数	支払金額
2,295件	335億円	67万6,008件	9,304億円	2,702件	115億円

※平成26年3月末時点集計

JA共済の地域貢献活動

JA共済は、組合員・地域の皆さまが健康で安心して暮らせる豊かな環境づくりに貢献していくため、様々な地域貢献活動を行っています。詳細は、JA共済の地域貢献活動ホームページ <http://social.ja-kyosai.or.jp> をご覧ください。

●交通事故対策活動

交通事故のない安心して生活できる地域づくりを目指して、様々な交通事故対策活動を支援・実施しています。

- 幼児向け交通安全教室の実施
 - ・親子の交通安全ミュージカル「魔法園児マモルワタル」
 - ・JA共済アンパンマン交通安全キャラバン
- 高齢者向け交通安全教室の実施
- 生徒向け自転車交通安全教育事業の支援
- 介助犬の育成・普及支援
- リハビリテーションセンターの開設
- 各種交通事故対策 など



生徒向け自転車交通安全教室

●JA共済全国小・中学生書道・交通安全ポスターコンクール

心の豊かさ、地域社会との絆づくりを大切にするとともに、JA共済の理念である助け合いの精神を次世代に伝えるため、実施しています。平成25年度は、書道約146万点、交通安全ポスター約16万点の応募をいただきました。



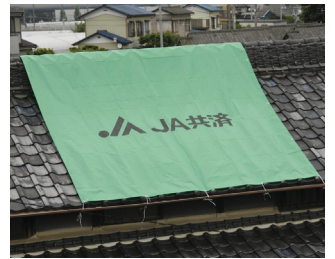
農林水産大臣賞
小1 小笠原 怜さん



内閣府特命担当大臣賞
中1 阿部 侑樹さん

●JA共済災害シートサービス

自然災害などでお住まいが壊れてしまった方※に、約12畳のJA共済災害シートを無償でお配りするサービスを提供しています。



※JA共済のご契約者さまで一定の要件を満たす場合に限りです。

共済全般に関するご相談

JA共済相談受付センター

JA共済に関する一般的なご相談・お問い合わせについて、JA共済連全国本部がお電話でお受けしています。

コンサルタント はクミアイ

フリーダイヤル 0120-536-093

受付時間 9時～17時(土日祝日・12/29～1/3を除く)

ご契約のお車の事故やトラブルにも万全サポート

フリーダイヤル安心サービス

自動車共済にご加入の方を対象に、自動車事故の受付やアドバイスを行うほか、故障時の応急対応やレッカー搬送などの手配を行います。

ジコ はクミアイ

フリーダイヤル 0120-258-931

受付時間 24時間365日年中無休

お体に関するご相談

ほっとちゃん

健康・介護ほっとライン



医師(精神科・心療内科を除く)、看護師、介護支援専門員(ケアマネージャー)、栄養士など健康・介護の専門家に、匿名・無料でご相談いただけます。

シアフセイチパン コンサルタント

フリーダイヤル 0120-481-536

受付時間 24時間365日年中無休

※ご相談の内容・性質などにより、回答できない場合があります。

JA共済ホームページ <http://www.ja-kyosai.or.jp>

●詳細な内容は、ディスクロージャー誌「JA共済連の現状2014」をご覧ください。

平成 年 月 日

お問い合わせは、JA(農協)までご連絡ください。

